

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	介護福祉学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名	介護実習Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	376 (8) 時間(単位)
対 象 学 年	1、2年生		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	牧原 新子	実務経験と その関連資格	看護師 介護教員			
《授業科目における学習内容》						
学んだ知識技術を応用し、実践的な技術等を身につけていく。利用者との関わりを通して、求められる理解力。判断力を養う。						
《成績評価の方法と基準》						
実習評価 70% 出席 20% レポート 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
最新介護福祉士養成講座 介護実習 10 (中法法規)						
《授業外における学習方法》						
全ての教科の授業内容が関連している。授業の復習をする。						
《履修に当たっての留意点》						
介護過程の授業と連動。授業内容を理解して介護立案に取り組んでいく。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	実習 形式	授業を 通じての 到達目標	施設の概要把握することができる。			
		各コマに おける 授業予定	実習オリエンテーション			
第 2 回	実習 形式	授業を 通じての 到達目標	実習時、学ぶべき内容を確認できる。			
		各コマに おける 授業予定	実習の目標を立てる。			
第 3 回	実習 形式	授業を 通じての 到達目標	情報収集、アセスメントができる。			
		各コマに おける 授業予定	介護過程の情報収集、アセスメント			
第 4 回	実習 形式	授業を 通じての 到達目標	情報収集、アセスメントができる。			
		各コマに おける 授業予定	介護過程の情報収集、アセスメント			
第 5 回	実習 形式	授業を 通じての 到達目標	情報収集、アセスメントができる。			
		各コマに おける 授業予定	介護過程の情報収集、アセスメント			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	実習形式	授業を通じての到達目標	生活課題の明確化・計画立案ができる。		
		各コマにおける授業予定	生活課題の明確・計画立案		
第7回	実習形式	授業を通じての到達目標	生活課題の明確化・計画立案ができる。		
		各コマにおける授業予定	生活課題の明確・計画立案		
第8回	実習形式	授業を通じての到達目標	生活課題の明確化・計画立案ができる。		
		各コマにおける授業予定	生活課題の明確・計画立案		
第9回	実習形式	授業を通じての到達目標	生活課題の明確化・計画立案ができる。		
		各コマにおける授業予定	生活課題の明確・計画立案		
第10回	実習形式	授業を通じての到達目標	計画に基づき、実施ができる。		
		各コマにおける授業予定	介護計画の理解 計画の実施		
第11回	実習形式	授業を通じての到達目標	計画に基づき、実施ができる。		
		各コマにおける授業予定	介護計画の理解 計画の実施		
第12回	実習形式	授業を通じての到達目標	計画に基づき、実施ができる。		
		各コマにおける授業予定	介護計画の理解 計画の実施		
第13回	実習形式	授業を通じての到達目標	計画に基づき、実施ができる。		
		各コマにおける授業予定	介護計画の理解 計画の実施		
第14回	実習形式	授業を通じての到達目標	計画に基づき、実施ができる。		
		各コマにおける授業予定	介護計画の理解 計画の実施		
第15回	実習形式	授業を通じての到達目標	介護計画の実施後の評価、修正ができる。		
		各コマにおける授業予定	介護計画の実施後の評価、修正、再アセスメント		

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	介護福祉学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名	介護実習Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	376 (8) 時間(単位)
対 象 学 年	1、2年生		学期及び曜時間	前期	教室名	
担 当 教 員	牧原 新子	実務経験と その関連資格	看護師 介護教員			
《授業科目における学習内容》						
学んだ知識技術を応用し、実践的な技術等を身につけていく。利用者との関わりを通して、求められる理解力。判断力を養う。						
《成績評価の方法と基準》						
実習評価 70% 出席 20% レポート 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
最新介護福祉士養成講座 介護実習 10 (中法法規)						
《授業外における学習方法》						
全ての教科の授業内容が関連している。授業の復習をする。						
《履修に当たっての留意点》						
介護過程の授業と連動。授業内容を理解して介護立案に取り組んでいく。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 16 回	実 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	介護計画の実施後の評価、修正ができる。			
		各コマに おける 授業予定	介護計画の実施後の評価、修正、再アセスメント			
第 17 回	実 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	介護計画の実施後の評価、修正ができる。			
		各コマに おける 授業予定	介護計画の実施後の評価、修正、再アセスメント			
第 18 回	実 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	介護計画の実施後の評価、修正ができる。			
		各コマに おける 授業予定	介護計画の実施後の評価、修正、再アセスメント			
第 19 回	実 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	介護計画の実施後の評価、修正ができる。			
		各コマに おける 授業予定	介護計画の実施後の評価、修正、再アセスメント			
第 20 回	実 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	介護計画の実施後の評価、修正ができる。			
		各コマに おける 授業予定	介護計画の実施後の評価、修正、再アセスメント			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	実習形式	授業を通じての到達目標	行事、レクリエーション等の意義を知理解できる。		
		各コマにおける授業予定	行事、レクリエーション等の意義を知る		
第22回	実習形式	授業を通じての到達目標	レクリエーションの準備、実施等 介護者の役割について理解することができる。		
		各コマにおける授業予定	レクリエーションの企画を行なう。		
第23回	実習形式	授業を通じての到達目標	レクリエーションの準備、実施等 介護者の役割について理解することができる。		
		各コマにおける授業予定	レクリエーションの企画を行なう。実施する。		
第24回	実習形式	授業を通じての到達目標	レクリエーションの準備、実施等 介護者の役割について理解することができる。評価する。		
		各コマにおける授業予定	レクリエーションの企画を行なう。実施する。		
第25回	実習形式	授業を通じての到達目標	連携を通じてチームのなかで、介護福祉職のあり方を理解することができる。		
		各コマにおける授業予定	実習施設の多職種連携、チームケアを知る		
第26回	実習形式	授業を通じての到達目標	連携を通じてチームのなかで、介護福祉職のあり方を理解することができる。		
		各コマにおける授業予定	実習施設の多職種連携、チームケアを知る		
第27回	実習形式	授業を通じての到達目標	連携を通じてチームのなかで、介護福祉職のあり方を理解することができる。		
		各コマにおける授業予定	実習施設の多職種連携、チームケアを知る		
第28回	実習形式	授業を通じての到達目標	実習の振り返りができる。		
		各コマにおける授業予定	実習反省会の準備		
第29回	実習形式	授業を通じての到達目標	実習の振り返りができる。		
		各コマにおける授業予定	実習反省会の準備 実習記録物確認		
第30回	実習形式	授業を通じての到達目標	実習の振り返りができる。		
		各コマにおける授業予定	実習反省会		